

## 当院で血管内再開通療法を受けた患者さんへ

地方独立行政法人大牟田市立病院では下記の臨床研究を実施しております。  
 本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先まで連絡ください。  
 また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

研究課題名	急性期虚血性脳卒中の再開通療法における施設間医療連携に関する調査研究
当院の研究責任者 (所属)	氏名：山下 伸 (地方独立行政法人大牟田市立病院 脳神経外科)
主管研究機関および 研究責任者	坂井 信幸 (神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科)
本研究の背景・目的	<p>【背景】超急性期脳梗塞の患者さんに対して、適性使用指針に基づいて血栓を溶解される rt-PA 静注療法や血栓を回収する機械的血栓回収療法という血管内再開通療法を実施しています。本療法では発症からできるだけ早く再開通を得ることが、患者さんの転帰を向上させるために求められています。</p> <p>【目的】治療を受けた患者さんのデータを調査し、医療機関が連携して行った再開通療法の安全性を確認します。</p>
調査データ 該当期間	2016年1月1日から2019年12月31日の情報を調査対象とします。
研究の方法 (使用する試料等)	<p>●対象となる方 上記期間内に血管内再開通療法を受けた方</p> <p>●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢、性別、血管内再開通療法施行日、施行時間、脳卒中重度評価</li> <li>画像検査、全般的機能評価</li> </ul>
試料/情報の提供先機関 および共同研究機関	<p>●提供先の機関および研究責任者名 神戸市立医療センター中央市民病院 坂井 信幸</p> <p>●その他の共同研究機関</p> <p>九州大学医学研究院 飯原弘二 ・ 岩手医科大学医学部 小笠原邦昭          山口大学院医学研究科 鈴木倫保 ・ 東北大学院医学研究科 富永悌二          熊本市市民病院 橋本洋一郎 ・ 聖マリアンナ医科大学 長谷川泰弘          筑波大学 松丸祐司 ・ 京都大学大学院医学研究科 宮本享          国立研究開発法人国立循環器研究センター 豊田 一則          兵庫医科大学 吉村紳一</p>
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	地方独立行政法人大牟田市立病院 臨床研究管理室 電話：0944-53-1061 (平日 9時～16時)